

## 第 29 回放送番組審議機関 議事概要

■開催年月日：平成 31 年 4 月 17 日（水）

■開催場所：ブロードキャスト・サテライト・ディズニー株式会社 会議室

■Dlife 放送番組審議機関審議委員（平成 31 年 4 月 17 日現在）

北村みどり（三宅デザイン事務所 代表取締役社長 21\_21DESIGN SIGHT 代表取締役社長）

齊藤裕人（日本大学芸術学部映画学科教授） \* 審議委員長

中村伊知哉（慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授）

早見優（歌手）

ピーター・バラカン（ブロードキャスター）

湯川れい子（作詞家・音楽評論家、エッセイスト）

吉田知子（オリコン株式会社経営企画本部 広報部長）

四方田浩一（映像メディア総合研究所 代表） \* 副審議委員長

\* あいうえお順、敬称略

■出席した委員（敬称略）：

齊藤裕人（日本大学芸術学部映画学科教授） \* 審議委員長

中村伊知哉（慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授）

ピーター・バラカン（ブロードキャスター）

湯川れい子（作詞家・音楽評論家、エッセイスト）

吉田知子（オリコン株式会社経営企画本部 広報部長）

四方田浩一（映像メディア総合研究所 代表） \* 副審議委員長

\* あいうえお順、敬称略

■議題：

- ・放送種別について \*平成 30 年 10 月～平成 31 年 3 月
- ・視聴者からの問い合わせ状況報告（平成 31 年 1 月～3 月分）
- ・春の編成プランについて
- ・番組審議（作品紹介とディスカッション、プロモーションの紹介）

< 審査番組 >

- ・「ビッグバン★セオリー」シーズン 1 日本語吹替版（第 1 話）
- ・「ゆかいなトラベラー、世界に行ってみた。」 日本語吹替版（第 4 話）
- ・「メアリー・ベリーの私の大好きなレシピ」 日本語吹替版（第 1 話）

## ■議事概要

齊藤審議委員長の開会の辞に続き、以下の議題が進行された。

### ○放送番組種別の承認

当社より放送番組種別について平成30年10月～平成31年3月分までの6カ月間の各第3週目の実績、及び前回の報告から大きな変化がないことを説明し、審議委員長の確認の下、全員に承認された。

※詳細は、ホームページ上に公開。

○平成31年1月～3月までにカスタマーサービス、及びBPOに寄せられた問い合わせ状況について、視聴者からの問い合わせや要望とその対応について、また再放送の要望が高かった番組を報告し、確認された。

○春の番組改編の以下のポイントについて、番組宣伝映像を交えながら説明を行った。

1. 月曜から金曜までの平日19時から20時台の家族団欒の時間帯に、気楽に楽しめるライフスタイル・バラエティやコメディ・ドラマの新番組を追加することにより、編成の多様化を図ったことを説明し、理解された。
2. 好評な海外ドラマの新シリーズの放送を続々開始し、より充実した編成ラインナップとなったことを紹介し、理解された。
3. 好調なキッズ向けの放送時間帯にも、「マイロ・マーフィーの法則」、「ダックテイルズ」や「スター・ウォーズ レジスタンス」といった新シリーズ3作品を追加する等、更に充実した編成ラインナップにすることを紹介し、理解された。

○委員からは、事前視聴、及び当日上映された番組に対し、それぞれ以下のような意見や感想が寄せられた。

— 『ビッグバン★セオリー』第1話について、大多数の審議委員より、「久々にシチュエーション・コメディを鑑賞したが、登場人物の設定や役者の演技がユニークで、楽しく視聴することができた。」という感想が寄せられた。

一方で、一部の審議委員からは、「高学歴な天才男子学生と、容姿端麗な女性ウエイトレスの描かれ方がステレオタイプ的で、昨今のダイバーシティの問題を想起させた。」という感想も寄せられた。

— 『ゆかいなトラベラー、世界に行ってみた。』第4話について、「番組に登場する一般の旅行者たちの組み合わせがユニークでかつバランスが良く、気楽に楽しめるので続きも見てみたい。」という感想が寄せられた。

また、「旅先であるオマーンに行ってみたくなった。」というコメントも出席した審議委員の全員から寄せられた。

一方で、「一般の旅行者たちの感想や反応が気になってしまうため、風景やナレーションでの紹介番組の方が、旅番組としては好みである。」という感想も寄せられた。

— 『メアリー・ベリーの私の大好きなレシピ』第1話について、「メアリーの親しみやすく上品な人柄が魅力的で、まるでおばあちゃんの家遊びに行ったかのような感覚があり、落ち着いて安心して見られる大変良い番組である。撮影手法も美しく、料理に挑戦してみたくなった。」という高い評価や感想が多々寄せられた。

一方で、「登場人物がメアリーのためのシーンが多く、変化に乏しく感じられる箇所もあった。」という一部の審議委員からの感想も寄せられた。

○齊藤審議委員長より、閉会の辞が述べられ、本会議が閉会された。

以上